



リハビリテーション科

学会発表および研究業績

当院では、質の高い医療を提供する一環として臨床研究を行い、学会等での研究発表を積極的に行っております。

リハビリテーション科職員が協同して研究・学術活動に従事し、より良いリハビリテーション医療に貢献できるよう、日々研鑽しております。

【2018 年度】

受賞：奈良県理学療法士協会学術奨励賞 学会長賞

学会名：第 28 回奈良県理学療法士学会

演題名：人工膝関節全置換術術後早期の腫脹が関節可動域の予後に及ぼす影響

-術中多剤カクテル療法を用いた検討-

演 者：白庭病院 リハビリテーション科

理学療法士 熊田直也



学会名：第 45 回日本股関節学会学術集会

演題名：人工股関節全置換術前後における肥満指数の推移

演 者：白庭病院 リハビリテーション科 理学療法士 竹内雄一

学会名：第 26 回日本腰痛学会

演題名：肥満度は脊椎関連パラメーターおよび QOL に関連するか-Shiraniwa Study-

演 者：白庭病院 リハビリテーション科 理学療法士 竹内雄一

学会名：第6回日本運動器理学療法学会

演題名：肥満度は高齢者の脊椎矢状面バランスと体幹筋・QOLに関連するか
-Shiraniwa Study より-

演者：白庭病院 リハビリテーション科 理学療法士 竹内雄一